

令和 5年 5月 12日

知事政策局 国際戦略グループ 国際戦略監 羽田勝也

報道関係者各位

ベトナム社会主義共和国訪問の成果

- 今回、実地にベトナムを訪問してみて、同国における本県への関心や期待の高さは想像していたレベルを遙かに超えるものと実感。
- 成長著しいベトナムの活力を本県に取り込み、また逆に、山梨県の持つ高いポテンシャルを同国の発展に生かしていただく可能性の豊かさを確信。
この道筋をしっかりと創っていくことで「やまなし」を外に開き、県民の皆様への豊かさ実現につなげるべく取り組む。

成果1 ブドウ輸入解禁に向け大きく前進

- ・レー・ミン・ホアン農業農村開発大臣と会談し、匠の技で作り上げる高品質の県産ブドウの魅力をPR
- ・大臣からは「輸入解禁に向け二国間協議を進めていく」という大変前向きな言葉

成果2 クアンビン省との姉妹友好県省締結へ

- ・クアンビン省と、互いに姉妹友好県省の締結に向け、農業、教育、産業、観光、人材、再生可能エネルギー、環境、林業など幅広い分野で具体的かつ相互に実効性のある取り組みを進めることで合意
- ・今回の成果を受け、急遽、県庁の関係部局から高い専門性を持った職員による「特別チーム」を編成し、本年の7月中を目途にクアンビン省に派遣

※クアンビン省との交流の具体的内容

- ・青少年交流として、本県からクアンビン省への教育旅行を実施
- ・クアンビン省のフォンニャ・ケバンにおける、自然環境保護と観光の両立の知見を富士山にも活用
- ・東南アジア最大級の風力発電王国に本県のP2Gシステムを活用した蓄電技術を売り込み
- ・ベトナムの優秀な人材を受け入れる体制を整備

成果3 ベトナム全土に向け山梨をPR

- ・首都ハノイから車で約3時間のタインホア省で、日越国交関係樹立50周年を記念して開催された「ベトナムと日本をつなぐタインホア会議2023」において、本県の観光の魅力をもPR。会議終了後は多くの現地の方から声を掛けていただいた
- ・中部高原地域に位置するダクラク省からは、ベトナム滞在中にどうしても面会の機会が欲しいと懇願され、帯同していた農政部長が急遽対応し、今後同省と農業、観光、環境分野を中心に交流協議を進めていくこととした。



問い合わせ先

国際戦略グループ 055-223-1435